

2 級以下の競技会を行う場合のガイドラインを以下のとおり作成いたしました。

○ 課題に関する明確化

- A. ジャンプ ワルツ・ジャンプは初級のみベースバリュース 0.30 で認定する。
ノーバリュースであってもジャンプの枠は使ったものとする。
- B. スピン 全てのスピンはフライング、足換えは任意 レベル B (ベーシック) のみ。
3 回転しなければノーレベル。
- C. ステップ・シーケンス
シーケンスの長さは 1/2 以上あれば認定する。
1/2 に満たない場合はノーレベル。

□ 初級 1 分 PCS (~~SS~~, ~~PE~~, ~~IN~~)-ファクター : 1.2(全 PC 共通) 転倒 : -0.2

- a) ジャンプ要素 最大 4
ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンス
を 1 回含むことができる、第一ジャンプは異なった 4 種類 (回転数が異なっても同じ種類とする)。
- b) スピン要素 最大 1
1 ポジションのスピン (5 回転以上) レベル B で評価する。

□ 1 級 1 分 PCS (~~SS~~, ~~PE~~, ~~IN~~)-ファクター : 1.5(全 PC 共通) 転倒 : -0.2

- a) ジャンプ要素 最大 4
ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンス
を 1 回含むことができる、第一ジャンプは異なった 4 種類 (回転数が異なっても同じ種類とする)。
- b) スピン要素 最大 1
1 ポジションのスピン (5 回転以上) レベル B で評価する。
- c) ステップ・シーケンス 最大 1
レベル B で評価する。

□ 2 級 2 分 PCS (~~SS~~, ~~PE~~, ~~IN~~)-ファクター : 1.8(全 PC 共通) 転倒 : -0.2

- a) ジャンプ要素 最大 4
ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたはジャンプ・シーケンスを 2 回含むことができる、第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)。
1 つはアクセル型ジャンプでなくてはならない。
同じ種類のジャンプは 2 個まで (回転数が異なっても同じ種類とする)。
- b) スピン要素 最大 2
1 つは 1 ポジションのスピン (5 回転以上) レベル B で評価する。
1 つはスピン・コンビネーション レベル B で評価する。
- c) ステップ・シーケンス 最大 1
レベル B で評価する。

附則 ISU Comm1724 の変更を受け、レベル 1 をレベル B (ベーシック) に変更 (2012 年 7 月 13 日)